様式第４号（第７条関係）

**地域環境配慮調査報告書**

年　　　　月　　　　日

可児市長　　様

　　　　　　住　　所

　　　　　　氏　　名

可児市市民参画と協働のまちづくり条例第29条による地域環境配慮調査について、事業区域とその周辺の自然及び生活環境への影響の調査及び対策を次のとおり報告します。

可児市開発協議要綱第８条により当報告に係る事業計画の公開に同意します。

①地域環境影響調査のまとめ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 影　響　該　当　項　目 | | 基本的考え方のまとめ |
| 自然環境に関する事項 | 事業区域 | ある（山林・農地・河川・他）  なし |  |
| 周辺 | ある（山林・農地・河川・他）  なし |  |
| 生活環境に関する事項 | 事業区域 | 排気・排水・振動等・  電波障害等・廃棄物 |  |
| 周辺 | 排気・排水・振動等・  電波障害等・廃棄物 |  |
| その他 | 事業地 | 緑化・リサイクル |  |

※基本的考え方のまとめは、開発事業者としてそれぞれの項目に対する考え方を記載する。

②自然環境に関する事項

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 該当内容 | | 有無とその種類 | 対　処　方　法 | 周辺の状況 |
| 植　　　　　　物 | 土地利用対象部分 | 有（種類と概ねの本数）  無 | 現状保全  移植保全  伐採  現状埋立  その他  （　　　　　　　） | 山　林  農　地  宅　地  その他  （　　　　） |
| 現状保全部分 | 有（種類と概ねの本数） | そのまま保全  移植保全 |
| 哺　乳　類 | | 有（種類と概ねの頭数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| 鳥　　　類 | | 有（種類と概ねの羽数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| 両　生　類 | | 有（種類と概ねの匹数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| ハ　虫　類 | | 有（種類と概ねの匹数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| 魚　　　類 | | 有（種類と概ねの匹数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他（　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| 昆　虫　類 | | 有（種類と概ねの匹数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |
| 貝　　　類 | | 有（種類と概ねの個数）  無  確認できず | 捕獲保護  現状放置  その他  （　　　　　　　） | 生息あり  生息なし  不　明 |

* 各項目中、岐阜県の絶滅のおそれがある野生生物等一覧（可児市分）に記載された生息物が、存在もしくは生息する場合は、必ず記入すること
* 植物のうち、人工林（杉、ヒノキ等）、その他竹林、雑木林については、面積を記入
* 哺乳類は、開発事業区域内に巣を持つか、活動範囲とするものを挙げる
* 鳥類は、開発事業区域内に巣を持つか、活動範囲とするものを挙げる
* 鳥類のうち、全国的に生息するすずめ類等は、対象から除くことができる
* 両生類のうち、全国的に生息している蛙、トカゲ類等は、対象から除くことができる
* 昆虫類のうち、全国的に生息している甲冑類、蛾、蝶類等は対象から除くことができる
* 魚類のうち、全国的に生息している鯉、フナ類等は、対象から除くことができる
* それぞれの項目中、生息数が１００を超えるものは、多数とすることができる

③生活環境に関する事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　容 | 具体的発生源 | 事業地及び周辺への具体的  対策（左欄有の場合） |
| 排　気  （大気） | ばい煙等 | 有  （要因：　　　　）  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 車の排気ガス | 有―乗用車　　　　台  ―大型車　　　　台  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 排　水  （水質） | 雨水排水 | 有  放流先  　　　無 | 調整池の設置あり  （放流先の経路：  　　　～　　　～　　　）  調整池の設置なし |
| 汚水排水 | 該当なし  下水道  浄化槽 | 浄化槽放流先の経路  （　　　～　　　～　　　） |
| 騒音・振動 | 車両交通 | 有―乗用車　　　　台  　―大型車　　　　台  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 機　械　等 | 有  （要因：　　　　）  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 電波障害・  日照障害・  光害 | 電波障害 | 有  （要因：　　　　　）  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 日照障害 | 有  （要因：　　　　　）  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 光害（夜間の光の発生） | 有  （要因：　　　　　）  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |
| 廃棄物 | 廃棄物の発生 | 有  無 | 対策あり（具体策記入）  対策なし |

* 住宅地開発のみ行う事業については、排水の項目のみ記載し、それ以外は記載不要。
* 車の台数は、事業地への通勤車、事業用車（来客車）すべてを含む。
* それぞれの項目について、対策を図る場合は具体的な方策を記入する。

④その他

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　　容 | 実　施　の　有　無 | 具体的対策（左欄有の場合） |
| 緑　化 | 緑　地 | 有  無 |  |
| リサイクル | リサイクル活動 | 有  無 |  |

※　開発事業に伴い環境に配慮できる事項として、緑地を設置する、またはリサイクルに関する活動を行う場合に、その具体的対策を記入する。